

しずおか 県民児協だより

27

第27号
平成26年2月1日発行

[題字：第54代静岡県知事 石川嘉延 書]

編集発行／静岡県民生委員児童委員協議会 〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会内 ☎ 054-254-5224 ㊟ 054-251-7508



天野 隆玄 前会長の 退任挨拶

私は、昨年11月末の一斉改選をもちまして、晴れて定年を迎えました。

昭和43年12月に弱冠32歳で委員を委嘱されてから、15期45年の長きにわたり、皆様には大変お世話になりました。

とりわけ、平成8年1月に県民児協会長に就任してからは、社会福祉基礎構造改革、リーマンショック、東日本大震災をはじめとする相次ぐ大規模災害への対応など、福祉を取り巻く情勢が大きく変化する中で、大過なく職務を全うすることができましたことは、ひとえに皆様をはじめとする関係各位の御理解と御支援の賜物であり、この紙面をお借りし、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて、済世顧問制度を源とする今日の私たちの活動は、多くの先達の方々の福祉社会の実現に向けた情熱や気概、その活動成果に立脚していることは申し上げるまでもございせん。時代の変遷とともに、福祉課題も大きく変化してまいりましたが、民生委員・児童委員活動の核心である「隣人愛」、「社会奉仕の精神」に変わりはありません。

輝かしい歴史を継承しつつ、隣人愛と社会奉仕の精神をもって、高齢者、障がい者、子どもをはじめ、誰もが、安全で安心な地域社会の実現に向け、今後とも引き続き、皆様の御尽力をお願いする次第であります。

最後に、静岡県民生委員児童委員協議会の益々の御発展と、皆様の御活躍、御健勝を祈念し、退任の御挨拶といたします。

民生委員・児童委員委嘱状交付式

日時：平成 25 年 12 月 4 日（水）

場所：グランシップ大ホール 海



昨年12月1日の一斉改選に伴い、新しい民生委員・児童委員1,779人への委嘱状交付式（主催：静岡県）がグランシップで行われ、川勝平太知事から各地区の代表者8人に委嘱状が手渡されました。

川勝知事から「民生委員制度の起源である“済世顧問制度”は富士市出身の故笠井信一氏により創設されたものであり、県内から不幸な人を無くすため、人生経験を生かして努めてほしい。少子高齢化が進む中、隣人との互助を見直し、地域で支え合う“ふじのくに”づくりを目指し、福祉活動の核である皆様にも御活躍頂きたい」と励ましの言葉がありました。

■ 今期改選委嘱者数（静岡市・浜松市を除く。）

	民生委員・児童委員	構成比
委嘱者数	3,892人	
男	1,999人	51.4%
女	1,893人	48.6%
新任	1,643人	42.2%
再任	2,249人	57.8%
平均年齢	65.1歳	

主任児童委員	構成比
326人	
27人	8.3%
299人	91.7%
136人	43.6%
190人	56.4%
55.8歳	

合 計	構成比
4,218人	
2,026人	48.0%
2,192人	52.0%
1,779人	42.2%
2,439人	57.8%
60.45歳	

ひろば

20 年の歩みの中で



清水町
民生委員児童委員協議会

原とく

40代という理由で辞退し続けながら熱意ある訪問にお引き受けしたものの、最初は事務的な活動で精一杯でしたが三期目に入った頃から「Aさんが寝こみ始めた」とか「Bさんの認知症が進んでいる」とか「C子ちゃんが学校に行っていない」等の情報が寄せられる様になり地域とのつながりが出来、そのケースに応じて関係機関と連携を取りながら解決の糸口を探して参りました。昼間の訪問と決めていた男性単身宅、どうしても夜になってしまい電気、エアコンがついている等で安否確認をしていた夏の日、亡くなっているとのまさかの事態に直面し警察への事情聴取の際には民生委員と言う役目は社会に大きく認められている事を改めて実感致しました。改選の時期になると期を重ねるごとにまわりのまなざしを気にしながらも続けてこられたのは委嘱を受ける前に活動内容を事細かに教えて頂いた事でした。

「こんな時何処に相談へ行ったらいい? (行政への橋渡し)」。 「屋根瓦を修理したいけど業者はどこがいい?」と声を掛けてくれる人達の気持ちに添えて行きたいという思いにすぎない。20年の歩みの中で社会情勢も変わってきましたが、その方の身になり、心に寄り添った活動を続け次の委員さんにしつかりバトンタッチして行きたいと考えています。

民生委員・児童委員として



三島市中郷西
民生委員児童委員協議会

神戸章

民生委員児童委員を委嘱され12年が経過しました。地域に生まれ育ち、町内の各種役員や市民運動会担当の役員も永年経験してきたことで地域の人たちの顔馴染でした。

高齢者の見守りや児童の見守り、「災害時一人も見逃さない運動」での調査も当初は割と楽にできてきましたが都市化も進み、新しく転居されてきた人やマンションも増えました。マンション住人の場合、隣の人は?という時代であり、又個人情報保護法があつて口を閉ざしがちのため、ますます調査が困難になってきております。要援護者の把握も落ししがちです。住人の中にもまとめ役的な方を探して協力を依頼することも必要と考えます。

情報をいち早くキャッチすることが必要であり、町内で行われる行事や子ども会行事にも積極的に参加していき、自分をPRし町内に溶け込むよう努力し、情報を早くキャッチ出来る様になっています。

民生委員に託されている内容も幅が広く、種々の問題が要求されて参ります。市町の関係機関とのパイプ役に徹し、いち早く情報を掴み、要援護者の助け出しと関係先との折衝が必要と考えます。

今思うこと



焼津市大井川東地区
民生委員児童委員協議会

釜田和子

5年前、焼津市と合併し、大井川西、南、東と3地区になり、東地区は16人と一番少人数の地区民児協です。

近くには、航空自衛隊静浜基地があり、私達東地区は静浜地区四方を囲む位置から16人の委員が選出されています。

春になると桜並木を歩きながら、世界遺産に登録された富士山を仰ぎながら、田畑が広がる環境の中で、伸び伸びと活動しています。毎月の定例会でも一人一人意見が出せる様に、活動上の悩み等相談者の立ち場になり、一つの事例に取り組み一人で悩みを抱えず、負担を軽減し、発言の場が多くなる様にと思っている所です。

地域福祉の活動の基本は相談援助であり、民生委員の立場での身近な相談者になる事、傾聴、訪問、声掛けに心掛け冷静な判断と公平性、情に流されない住民目線で制度と福祉サービスは、とことん利用し、口に出しても手は出さないを心に決め、16人で和気あいあいと進めて行きたいと思っています。

最後に私の気持として、仕事(活動)する事が一番大切な事です。終った後までも人との繋りを残す活動がいつまでも続く様にと願っています。

ひろば

主任児童委員になって

牧之原市
民生委員児童委員協議会

大関 小佳枝

私の住む牧之原市は、平成17年に相良町と榛原町が合併し、人口約5万人の富士山静岡空港のある所です。

民生児童委員は92人、主任児童委員6人です。今から20年前、当時の会長さんから「主任児童委員と言う新しい制度が出来るのだが受けてもらえないか」とお話をいただきました。私の姑がアルツハイマー型認知症で地域の皆様に御迷惑をかけ、民生委員さんに随分お世話になったので御恩返しは今かな?と思ってお受けしました。出発してみるとレールが敷かれていない白紙の中で随分悩みましたが行政の皆様が助けていただいて、何とかここまで来られました。7期務めて退任となりましたが、その間多勢の子ども達と知り合いました。スーパールのレジの中から声をかけられ振り向けば、難易度の高かった生徒の社会人としての笑顔がありました。関わりを持って来て良かった!と思う瞬間です。時には母の様に、時には友達の様にと角度を変えながら目線を同じにして話を聞くと言う自分の信念で行動してきました。学校訪問も定着し相談事も来ますが子育ての環境が年々厳しく複雑化している中、主任児童委員の出番も多く対応が難しいです。全ての子ども達に幸あれ!と願っています。

主任児童委員は模索中です!

袋井市
民生委員児童委員協議会

竹原 令子

「主任児童委員ってどんな事をするんですか?」と質問されることがよくありますが、まだ歴史の浅い職務で、知名度が低いのは当然なのかもしれません。「児童福祉に関する機関と児童委員との連絡調整や活動の援助・協力を行う」とされていますが、地域によってその理解や活動の形は様々なようです。袋井市では、子供たちの健やかな成長には小さい頃からの親子関係や家庭環境が大きく影響すると考え、まずは乳幼児親子に目を向けることにしました。多くの方に知ってもらうために以前から年4回お便りを発行して掲示・配布しています。昨年から保健センターで行われている乳幼児健診に行き、より多くの親子の様子を見せたいと思っています。何気ない会話の中で、オムツや食事、家族の事、幼稚園や保育園探し等……ママ達の考えている事を少しずつ知る事ができます。最近、保健センターで企画した「育児に不安を持つママのための講座」に託児スタッフとして参加し、回を重ねるごとに変化していく母子を見守りました。袋井市は転勤で越してきた若い夫婦が多く、初めての育児に戸惑う親が多い中、相談できる仲間がすぐに出来ずに不安を抱えるママさんが多いという現実も知り、私達に出来る事を模索しながら少しずつ形にしていけたらと思います。

二期目を振り返り

磐田市中泉地区
民生委員児童委員協議会

山村 勝明

私は、二期目で地区会長と言う役職に就くとは思っていませんでした。福祉の分野はないに等しい私で、果たして務まるのかと戸惑う所でした。会長としての役割、委員としての役務を改めて考え、私なりに感じ取ったことは、まず会長としてのしっかりした考え方、協議会の運営、委員の意識向上、地域活動の中で信頼性等であろうと思いました。中でも、地域において民生委員児童委員の本質的な活動が理解されていないのではないかと、ただのボランティア活動と思っていないか、自治会では、高齢者のみが対象であり、行政及び関係機関においても信頼性の所が今一つ持たれていない事。地域においても、ただ世話好きな「おじさん、おばさん」で、本当の意味での相談、支援者として信頼を持たれているのか、本質的な活動や位置付けを改めて考えさせられました。

活動を行う上で、洋服、言葉使いをバツジ又は名札ホルダーを身に着ける事で、各委員の意識付けの向上が大切であると共に、意見を求められたとき、しっかりとした意見を伝える事、相手側に立って、傾聴を基本とした対応をする心構えが必要であろう。引き続き地区会長を務める事となり、前期を振り返り自ら「耳中、常に耳に逆らうの言葉を聞く」を心し、信念を持ち気負わず謙虚に務めて行きたいと思っています。

平成25年度（第82回）全国民生委員児童委員大会報告

平成25年度（第82回）全国民生委員児童委員大会が平成25年10月10日～11日に千葉県千葉市幕張メッセ等で開催され、県民児協から39人の理事等の方々が出席しました。

次のとおり「大会宣言」が採択されましたので、御報告いたします。



大 会 宣 言

今日、家庭や社会の姿が変化するなか、さまざまな生活課題を抱え、支援を必要とする人びとが増加しています。

経済的困窮や社会的孤立、高齢者・障がい者・児童に対する虐待や犯罪被害などはその深刻さを増しています。また、東日本大震災をはじめ自然災害が相次ぐなか、被災者の生活支援とともに、今後に備え、要援護者支援の取り組みも全国的な課題となっています。

私たち民生委員・児童委員は、民生委員制度創設九十周年活動強化方策「広げよう 地域に根ざした 思いやり」行動宣言のもと、人びとが安心して住み続けることができる地域づくりに取り組んできました。

しかし、地域住民が抱える課題は、複雑・多様化、深刻化しており、最も身近な支援者である私たちに寄せられる期待は一層大きなものとなっています。

全国二十三万人の民生委員・児童委員は、人びとの信頼と期待に応えるために、地域に根ざしたさらなる取り組みをすすめていかなければなりません。

本日、ここ千葉県において第八十二回全国民生委員児童委員大会を開会するにあたり、私たちは強い決意のもとに、次のとおり宣言します。

一、高齢者、障がい者、子育て世帯、生活困窮者など、支援を必要とする人びとが孤立することがないよう、日々の訪問や見守り、相談活動に取り組み、早期に必要な支援につなぎます

一、住民の多様な生活課題に対応するため、地域の幅広伊関係者との連携とともに、住民同士のつながりの強化、互助の仕組みづくりなど、福祉のまちづくりをすすめます

一、虐待やいじめ、体罰、犯罪被害、貧困の連鎖などから子どもたちを守り、健やかな成長を支えられるよう、「わがまちならでは」の取り組みをすすめます

一、東日本大震災をはじめとする被災地の人びとやそこで活動する民生委員・児童委員への支援とともに、今後の災害に備えた地域での取り組みをすすめます

一、基本的人権について理解を深めるとともに、個人情報の取り扱いなどに常に留意し、住民や関係機関・団体との信頼関係に基づく活動をすすめます

一、民生委員・児童委員がその力を発揮できるよう、活動しやすい環境づくりのための取り組みを、市区町村、都道府県、指定都市、全国の各段階において一層すすめます

平成二十五年十月十日

第八十二回 全国民生委員児童委員大会

大会報告

平成25年度民生委員児童委員全国大会

事例発表報告

清水町民生委員児童委員協議会 会長 鈴木 通保

期日…平成25年10月10日～11日
場所…千葉県千葉市

(参加約6000人)

初日…全体会(幕張メッセ)。
オープニング、式典、特別講義
(茨城県立健康プラザ管理者・
大田仁史医学博士「支えあう地



域づくり」、大会宣言とアトラ
クション(船橋市立船橋高校吹
奏楽部)
二日目…10分科会。私は第9分
科会の発表者として登壇(聴講
者約530人)。
私のテーマ…「防災かるたの作



成を通じた民生委員・児童委員
の存在や活動のアピール、地域
住民とのかかわりを深めている
取組について」発表骨子は次の
通りです。

【発表主旨】

住民への周知、啓発、広報活
動は民生委員の日や児童福祉週
間を中心に町や町社協、県社
協、県民児協の広報紙、新聞等
可能な限りのメディアと組織を
活用。

【取り組みとアピール】

○平成19年…要援護者マップ

作成

○平成20年…県内防災の先進

市、牧之原市視察・交流会

○平成22年5月…民児協内か

るた作成実行委員会立ち上

げ、かるた読み札募集(民

生委員の日に町広報紙掲載)

同年9月30日…読み札締切、

委員改選期で選考は23年に

○平成23年2月…採用作決定、

同年4月…採用作品総見

直し(制作準備中に3・11

東日本大震災発生のため)

同年5月民生委員の日…か

るた未完成につき啓発ゲッ



3町カルタ・ねと



3町カルタ・ねと



3町カルタ・ねと

清水町 社協だより No. 101

社会福祉法人清水町社会福祉協議会 会長 吉沢忠康 〒411-0803 清水町堂庭221-1 清水町福祉センター内 TEL.093-1665



『清水町防災かるた』

みんなで防災について気持ち新たにしました

1月18日 ふれあい・いきいきサロン 伏見区公民館

柿田川作業所交流イベントを開催します!! スプリングフェスタ2012 ～春・出発する力～

同じ場に集い、同じ時間を過ごす感動の共有体験。ぜひ、ご来場ください。

とき 3月18日(日) 開場 12:30

ところ 清水町地域交流センター (入場無料) 満席のため入場出来ない事もあります

内容 (第1部) あなたに贈る応援ソング他 13:15～

(第2部) 宮西達也原作 映画「おまえうまそうだな」上映会 15:00～16:45

社会福祉協議会	981-1665	地域包括支援センター	981-1675
F A X	981-0025	居宅介護支援事業所	981-1605
福祉センター	981-1666	ホームヘルプサービス事業所	981-1757
デイサービスセンター	981-1667	柿田川作業所	981-1632

この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しております。

「かるた」で学ぼう「地域の安全」 清水町「防災かるた」作品大募集

清水町では、将来予想される東海地震などの災害に備え、防災意識の啓発と高揚を図るため、「防災かるた」の作品を募集します。

清水町にふさわしいあなたのオリジナル作品をお寄せください。

【応募資格】 清水町内・町外、年齢、性別を問いません。どなたでも応募できます。
【応募方法】 官製はがき、専用応募用紙、Fax、またはメールに次の事項を記入してご応募ください。

①かるたの読み札の文(字数制限なし。漢字には読みがなをふってください)

②郵便番号と住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号

1人何点でも応募できます。ただし、1枚1点にて応募願います。

【宛 先】 〒411-8650 静岡県駿東郡清水町堂庭210-1

清水町役場福祉課「防災かるた」係

☎ 981-8214 ☎ 973-1959

✉ fukushi@town.shimizu.shizuoka.jp

(休日に「防災かるた」と明記してください。)

【締 切】 9月30日(必着)

【賞品/表彰】 「あ行」から「ん」までの文字ごとに採用作品を1点(計46点)選び、採用作品には1点ごとに図書カード(1000円分)を贈呈し、表彰します。

【その他】 採用した作品は取り絵(絵札)をつけ、また、希望者には作者名(地区・年齢)を付加して防災かるたとします。なお、防災かるたの著作権は主催者に帰属するものとします。

※ 応募者の個人情報は厳正に管理いたします。

【主 催】 静岡県清水町民生児童委員協議会

【後 援】 静岡県清水町

清水町教育委員会

清水町社会福祉協議会

静岡新聞社・静岡放送

【問合せ】 役場1階 福祉課地域福祉係

☎ 981-8214



◎ 広報しず 2010.6.15号

いきいきサロン、中学校雨天時室内活動、教育委員会チャレンジキッズ教室、近隣3町〈長泉町観光・函南町食育・清水町防災〉合同かるた大会定期開催

「かるた活用」

平成25年5月12日(日)…民生委員の日・児童福祉週間行事(町母子福祉会と共催)「防災かるた大会&みんなで歌おう(私の生ギター)」(静岡新聞・町広報誌掲載)

ズ配布(ティッシュ・笛付きLEDライト)同年10月…かるた完成(赤い羽根共同募金より助成金)同年12月4日…完成披露・表彰式(新聞・県民児協だより・町広報掲載)平成24年5月13日(日)…民生委員の日・児童福祉週間行事として防災講演会・防災かるた大会(町広報誌掲載)



(ふれあい祭り等)
町HPに全かるた掲載↓他県市町より問い合わせ。

今後の課題…新任委員への啓発やかるた改訂版等大会後、全国より「かるた」入手希望が寄せられ、順次手配いたしました。ありがとうございました。

平成25年度叙勲・大会等表彰者の紹介 (敬称略)

●叙 勲

旭日中綬章
天野 隆玄 (下田市)

●厚生労働大臣表彰

升平佐登志 (伊東市)
佐々木耕治 (長泉町)
東 信次 (熱海市)
土屋たつ子 (下田市)
山口 弘子 (熱海市)

●静岡県知事表彰

藤川由紀子 (富士市)
稲葉 芳典 (富士市)
小林 清子 (富士市)
小出嘉代子 (富士市)
深澤 尊明 (富士市)
谷津倉玉枝 (富士市)
栗田 洋子 (富士市)
合田 能子 (熱海市)
大森 陽吉 (熱海市)
長渡 泰子 (熱海市)
遠藤 勝雄 (熱海市)
佐野 明栄 (熱海市)
吉田 俊子 (熱海市)

●全国社会福祉協議会表彰

望月 愛子 (富士宮市)
川島 幸子 (富士宮市)
稲葉 正行 (沼津市)
中嶋かつ江 (沼津市)
因 富子 (三島市)
勝亦 良光 (三島市)
原 とく (清水町)
横田 一女 (島田市)
小川美佐子 (伊東市)

●全国民生委員児童委員功労

石井 喜彦 (沼津市)
遠藤 勝雄 (熱海市)
森田 菊司 (掛川市)
安間 邦子 (袋井市)
寺内伊三夫 (長泉町)
渡邊 善司 (三島市)
稲葉 芳典 (富士市)

●全国民生委員児童委員

連合会会長表彰

優良民生委員児童委員協議会
牧之原市

民生委員児童委員協議会

永年勤続民生委員・児童委員

渡邊 善司 (三島市)
安井 妙子 (三島市)
井出多美子 (三島市)
石井 良子 (三島市)
石井 喜彦 (沼津市)
勝俣 一代 (沼津市)
岩崎けさの (沼津市)
市川 豪彦 (沼津市)
奥田 治子 (沼津市)
高井 富彌 (富士市)
川口美保子 (富士市)
佐野 康雄 (富士市)
小永井ひろゑ (富士市)
堀内美智子 (富士市)
清水 晃 (富士市)
小泉美津江 (富士市)
松永 安司 (富士市)
田中 千年 (富士市)
森田 菊司 (掛川市)
細川 勝美 (掛川市)
小野田浩子 (袋井市)
安間 邦子 (袋井市)
佐野 宏 (磐田市)
萩原 浩 (焼津市)
萩原シゲ子 (焼津市)
釜田 和子 (焼津市)
大関小佳枝 (牧之原市)
大場 啓史 (松崎町)
寺内伊三夫 (長泉町)
鈴木 通保 (清水町)
室伏 一枝 (小山町)

編集後記

今回、編集後記27号への掲載を担当することになりました。昔から「光陰矢の如し」と言われますが、文字通り年月、時の流れは早く過ぎ去るさまを言っています。とりわけ自身にとって前期はあつという間に過ぎたという印象が強くなります。

さて、2011.3.11の東日本大震災から間もなく3年が経過します。

その後、一歩ずつ復興しつつあるとはいえ、今もなお多くの方々が仮設住宅や県外移転など、依然として過酷で自由を奪われた生活を、余儀なくされているその実態を忘れてはならない。是非、復旧・復興の加速に依り、一日も早く普通の暮らしを取り戻すことが出来るよう願うばかりです。

また、大震災以降も日本各地で、相次ぐ自然災害が後を絶ちません。

そのような中で被災地への支援を始めとして、特に絆の結びつきや人との繋がりが、一層強まってきたことは特筆すべき点かと思えます。

昨今、時代の移り変わりと共に暮らしや、社会構造も変化して参りましたが、ここで昔にタイムスリップしますと、昭和30年代初期には、食糧事情も厳しく、未だ家電や自動車も普及しておらず、何かと不便な時代であつた記憶があります。当時の一つの形態として「向う3軒両隣」という暮らしが夫々の地域に根づき、世間一般的であつたように思われます。

常に隣近所の住民同士が気軽に集い、触れ合い、困ったときは助け合い、支えあい等がごく自然に為されており、互助機能の原点に共助があつたものと思われれます。

反面、現代の社会は当時とは全く異なり、少子・高齢化と同時に社会的変革の中で多くの課題を抱えているのが実情です。

私達、民生児童委員は、それらを踏まえた上で、今後も地域に密着し、地道な活動に取り組んで参りたいと思います。

(松)